



生き物たちがよりよい暮らしを することができるように

2月15日 ほたる館情報
ヘイケボタル 2匹

先日、クサガメの水槽を少しリフォームしました。以前までは、90×30×36cmの90cm水槽の中に、陸があり、その中でオス1匹が暮らしていました。そのため、来館者の皆様にも見にくく、カメが満足に泳ぐスペースがありませんでした。加えて、この度念願のメスが来ることになり、手狭な水槽を少しでも広くし、「泳ぎ回るクサガメを多くの方に見ていただきたい!」と思い、リフォームに至りました。



なにを変えたかといいますと、高さのある枠をアクリル板で作り、すのこで作った陸地を水槽の上のせ、水槽内すべてを水場にしました。これで、以前に比べれば、泳ぎ回るクサガメを見ていただけだと思います。生き物たちがよりよい暮らしができ、さらに来館者の皆様が生き物たちを観察しやすく、より知っていただけるような展示ができるように、スタッフは日々頭を悩ませています。

ほたる館の仲間たち



カジカガエル

繁殖期のオスが「フィーフィー」と縄張りを主張する鳴き声が、哺乳類のシカに似ていたとされたのが由来で「カジカ(河鹿)」の和名がついた。

ホタル一口メモ

ホタルを食べるホタルがいる。

サラ・ルイス著「ホタルの不思議な世界」によれば、北米に生息する**フォトゥリス**属のメスは、光の明滅を模倣して異種の**フォティヌス**属のオスをおびき寄せて、頭から腹部にかけて順番に食べていくそうです。

ほとんどのホタルは成虫になると食べるのを止めるのに、なぜ**フォトゥリス**属のメスは虫喰いになったのでしょうか?それは、毒を持たない**フォトゥリス**属のメスが毒を持っている**フォティヌス**属のオスを食べることによって毒を体内に取り入れ、ホタルを捕食する者たちから身を守るためなのです。

2月のイベント

- ① ホタルと連鶴の折り紙教室
2/12(土) 13:00~14:00
- ② 親子で学ぶ昆虫学入門
「昆虫の体の仕組み」
2/19(土) 14:00~16:00
- ③ 生き物講座
「福岡県の小型サンショウウオの仲間たち」
2/26(土) 14:00~16:00

※2月3日(木)より募集開始
※中止になる場合があります。
ご了承ください。



北九州市ほたる館

住所 〒803-0864 北九州市小倉北区熊谷2丁目5-1
 開館時間 9:00~17:00
 入館料 無料
 休館日 火曜日(祝日の場合はその次の平日)
 年末年始(12/29~1/3)
 HP <https://hotarukan.jimdofree.com/>
 西鉄バス45番・49番 第一熊谷町から徒歩5分
 お問い合わせは TEL 093-561-0800



ホームページ



Facebook



Instagram

